「しだれ桜のタベ」と緑化センターの一般公開 ~過去最多の賑わい~

3月29日~4月26日、地域の関係者のご協力により、当センター入口のヤエベニシダレザクラの並木を中心とする「しだれ桜の夕べ」が福知山市夜久野高原一帯で開催されました。見ごろになった12日(土)、13日(日)は、天候にも恵まれ、2日間で1万8千人を超える来場者で賑わい、期間全体では6万人(昨年は3.7万人)を超え過去最多となりました。

平成9年から始まったこの取組には、近畿府県だけでなく遠方からも来場があるほかリピーターも多く、「今年は去年のサクラよりきれいですね」などの声も聞かれました。



地域の方によるフラダンスショー

農林センター (森林技術センター 緑化センター)